こんなときは

長期間使用しないとき

1 **晴れた日に内部クリーン運転をして、内部をよく乾燥させる。**

内部クリーン運転のしかた	

2 **運転停止後、エアコン専用のブレーカーを切る。**

3 **エアフィルターを掃除して、もとどおりに取り付ける。**

4 **リモコンの電池を取り出す。**

運転中に停電になったら

通電後   **を押して運転を再開する。**

雷が鳴り始めたら

落雷のおそれがあるときは、運転を停止し、ブレーカーを切る。

運転ランプが点滅するとき

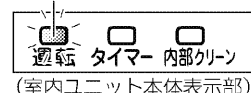
運転ランプが点滅するときは、ブレーカーを切り、約１分後もう一度電源を入れ、運転を行ってください。

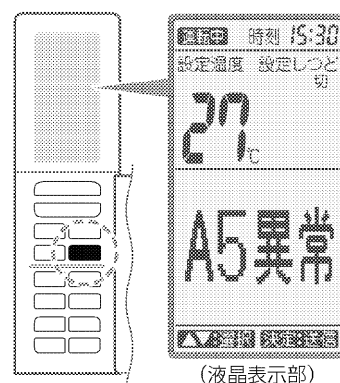
● それでも運転ランプが点滅するときは、以下の手順にしたがってエラーコードを確認し、対応を行ってください。

エラーコードを確認する

1 リモコンを室内ユニットに向けて 終了/取消 を約５秒間押す。

運転ランプが点滅
運転　タイマー　内部クリーン
（室内ユニット本体表示部）

● リモコン表示部にエラーコードが表示されます。

2 下表のエラーコードが出た場合は、該当する対処操作をしてください。

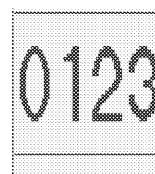
（液晶表示部）

エラーコードと確認内容	操作と対応
A5 エアフィルターが汚れていませんか？	運転を停止し、エアフィルターの掃除をしてください。 48〜50ページ その後、ブレーカーを切り、もう一度電源を入れて運転してください。
E7 室外ユニットのファンに棒などの異物が入っていませんか？	ブレーカーを切ってから、異物を取り除き、もう一度、電源を入れて運転してください。
F3, F6, L3, L4, L5 車などで室外ユニットの吹出口をふさいでいませんか？	ブレーカーを切ってから、障害物を取り除き、もう一度、電源を入れて運転してください。
その他のエラーコード、または エラーコードが確認できなかった場合	—

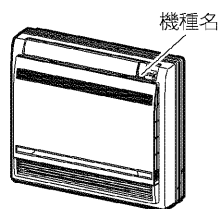
運転ランプが点灯。しばらく運転して運転ランプが点滅しないときは、そのまま使用してください。

再度、運転ランプが点滅した場合。

エラーコードが表示されている画面で 終了/取消 をもう一度押す。

（4ケタの表示例）

- リモコン表示部に4ケタの管理コードが表示されます。
  管理コード…機種名が室内ユニットで確認できない場合、この管理コードを機種名の代わりにご連絡ください。

下記の内容をお買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご連絡ください。 61ページ

ご連絡いただきたい内容
1．品　名　ルームエアコン
2．機種名　室内ユニット参照
3．お買い上げ年・月・日
4．エラーコード・管理コード
5．お名前・ご住所・電話番号
6．室外ユニットの設置場所

下記のエラーコードの場合は、加湿ユニットや一部のセンサーの異常です。冷房、暖房運転のみ使用できますが、お早めにお買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご連絡ください。

PH, PA, P9, CC, U7

お知らせ

- 運転ランプが点滅していないときに 終了/取消 を約5秒間押すと「00正常」と表示されます。
- その他動作が気になる場合は、56～60ページ をご参照ください。

はじめに
基本の使いかた
かんたん操作
メニュー操作
お手入れをする
困ったときは？
関連について

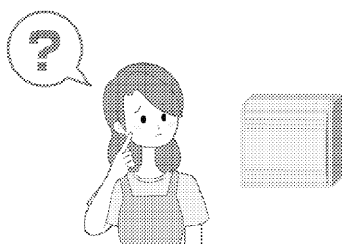
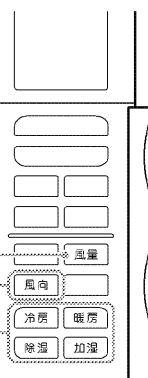
故障かな？と思ったら

修理のご依頼やお問い合わせの前に、以下の内容を確認してください。
それでもまだ異常があるときは、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。

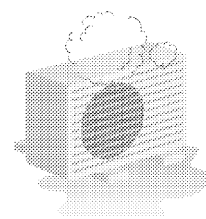
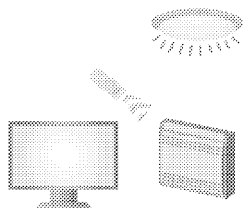
	このようなときに		説明・調べるところ
運転しない	運転を停止してすぐに再運転したとき 運転モードを変更したとき	故障ではありません	●エアコンを保護するためです。 約3分間お待ちください。
運転しない	運転しない 【運転ランプが消えている】	お調べください	●ブレーカーまたはヒューズが切れていませんか？ ●停電ではありませんか？ ●リモコンの電池は入っていますか？
運転しない	運転しない 【運転ランプが点滅】	お調べください	●ブレーカーでいったん電源を切り、リモコンで再度運転してください。 それでも運転ランプが点滅する場合は、エラーコードをご確認のうえ、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご連絡ください。 （ブレーカーを切ってください。） ▶54、55ページ
運転が止まる	途中で運転が止まる 【運転ランプは点灯】	故障ではありません	●電圧が急に大きく変動した場合、製品保護のため、停止することがあります。 約3分後自動的に運転を再開します。 ●屋外温度が低いときに暖房運転すると、室外熱交換器に霜が付き暖房能力が低下します。このようなとき、霜取り運転のため、暖房運転が停止し、風も止まります。 この霜取り運転（3～10分間）が終わると自動的に暖房運転を再開します。
運転が止まる	途中で運転が止まる 【入タイマー運転中】	故障ではありません	●入タイマーを予約すると、その時刻にリモコンの設定温度になるように、最長約1時間前から運転を始めます。この間にリモコンを操作（「運転／停止」ボタンを除く）すると、停止するようになっています。リモコンで再度運転してください。
運転が止まる	途中で運転が止まる 【運転ランプが点滅】	お調べください	●室内ユニットや室外ユニットの吸込口、吹出口をふさいでいませんか？ 運転を停止し、ブレーカーを切ってから障害物を取り除き、リモコンで再度運転してください。 それでも運転ランプが点滅する場合は、エラーコードをご確認のうえ、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご連絡ください。 （ブレーカーを切ってください。） ▶54、55ページ
運転し続ける	除湿・除湿冷房・冷房運転を停止しても運転し続ける	故障ではありません	●自動内部クリーン運転を行っているためです。 内部クリーン運転を途中で停止したいとき ▶38ページ （お好みに合わないときは、自動内部クリーン「切」にしてください。） ▶41ページ
運転し続ける	運転を停止しても運転し続ける	故障ではありません	●24時間換気運転が「入」になっている場合は、運転を停止していても換気運転を続けます。 ▶47ページ
運転し続ける	運転を停止しても室外ユニットが動き続ける	故障ではありません	●霜取り運転をしているためです。 ▶17ページ

修理のご依頼やお問い合わせの前に
もう一度お調べください。

冷えない・暖まらない

このようなときに		説明・調べるところ
風が出ない	故障ではありません	■暖房運転のとき ●エアコンを暖めています。１～４分間お待ちください。 ●屋外温度が低いときに暖房運転すると、室外熱交換器に霜が付き暖房能力が低下します。このようなとき、霜取り運転のため、暖房運転が停止し、風も止まります。 この霜取り運転（3～10分間）が終わると自動的に暖房運転を再開します。 ■冷房・除湿冷房・除湿運転のとき ●「風量自動」設定で、冷房・除湿冷房・除湿運転すると、室内ユニットにこもったニオイを抑える機能が働くため、すぐに風が出ません。 約40秒お待ちください。
	お調べください	●風量設定は適切ですか？ 「しずか」「１」など弱い風量設定になっていませんか？ 風量設定を上げてください。 ●風向調節は適切ですか？ フラップ（上下風向調節羽根）とルーバー（左右風向調節羽根）を設定したい方向に向けてください。 ●運転モードは適切ですか？ 冷やしたいとき：冷房・除湿・除湿冷房運転 暖めたいとき　：暖房・加湿暖房運転 ※おまかせ自動運転の場合は、エアコンが自動で選択します。 （リモコン図：風量／風向／冷房／暖房／除湿／加湿）
風が出ている	お調べください	●室内ユニットの前や横に家具が設置されていませんか？ ●パワーセレクト「入」になっていませんか？ ▶40ページ ●エアフィルターが汚れていませんか？ ●室内ユニットや室外ユニットの吸込口、吹出口をふさいでいませんか？ ●窓や扉が開いていませんか？ ●換気扇が回っていませんか？

故障かな？と思ったら （つづき）

	このようなときに		説明・調べるところ
音がする	室外ユニットから「パキパキッ」という音	故障ではありません	●室外ユニットに付いた水が凍るときの音です。
	「ギュッ」、「ギギッ」という音		●運転開始時および運転停止時にフラップの位置補正をするときの音です。
	運転中・停止中に「カチッ」という音		●冷媒を制御する弁や、電気部品が作動する音です。
	水の流れるような音		●エアコン内部に冷媒が流れている音です。 ●冷房・除湿運転時、エアコン内部にたまった水をポンプで排出する音です。
	「プシュー」という音		●エアコン内部の冷媒の流れが切り換わるときの音です。
	「ピシッ」という音		●温度変化でエアコンがわずかに伸び縮みするときの音です。
	「ポコッポコッ」という音		●お部屋を閉めきって換気扇を使用したとき、エアコン内部から聞こえてくる音です。窓を開けるか、換気扇を止めると改善されます。 気になる場合は、ドレンホース用逆止弁（別売品）を取り付けてください。詳しくは、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。 61ページ
	加湿運転中に音がする		■運転音が変化する ●加湿用ファンが動いたり止まったりするためです。 ●屋外の音が響くことがあります。
	加湿運転を停止しても室内ユニットから音がする		●製品保護のため停止後も約３分間は加湿用ファンが回ります。
	加湿運転、換気運転中に「シュー」という音		●加湿された空気や換気された空気が放出される音です。 ●屋外の温度、湿度によっては運転音が変わる場合があります。
	「ゴー」という音		●換気運転をしている音です。（冷房・暖房などの運転中に換気運転を連動させている場合は、換気運転だけを停止することができます。） 39ページ ただし、建築基準法に定められた第二種機械換気設備としてご使用の場合は、24時間換気運転を止めないでください。24時間換気運転が「入」になっている場合は、運転を停止していても換気運転を続けます。

	このようなときに		説明・調べるところ
水・霧が出る	室外ユニットから水や湯気が出る	故障ではありません	■暖房運転のとき ●室外ユニットに付いた霜を取り除き、水や湯気として出すためです。 ■冷房運転などのとき ●室外ユニットの冷えた配管に水滴が付き、滴下するためです。
	室内ユニットから霧が出る		●冷房運転などのとき、お部屋の空気が冷風で冷やされて霧になるためです。 ●冷房運転または除湿冷房運転後に除湿した場合、熱交換器に付いた水分が蒸発するためです。

修理のご依頼やお問い合わせの前にもう一度お調べください。

	このようなときに		説明・調べるところ
リモコン	リモコン信号を受信しない、感度が悪い	故障ではありません	●電子式点灯方式の蛍光灯（インバーター蛍光灯など）や、液晶テレビ、プラズマテレビがあるお部屋では、信号を受け付けにくい場合があります。 このようなときには、お買い上げの販売店にご相談ください。 ●乾電池が消耗しており誤作動を起こしている可能性があります。 すべての電池を同時に新しい単３形アルカリ乾電池に交換してください。 詳細については、"運転前の準備"をご参照ください。 10ページ
	表示が薄い、出ない 表示が勝手に変わる		
	他の電気機器が作動する		●リモコンで他の電気機器が作動する場合は、電気機器を離すか、お買い上げの販売店にご相談ください。
	リモコンの操作ができない	お調べください	●リモコンのふたをきちんと閉じましたか？ きちんと閉じていないと正しく操作できません。

	このようなときに		説明・調べるところ
風がにおう	エアコンからイヤなニオイがする	故障ではありません	●屋外のニオイを吸い込むことがあります。加湿運転を停止して、ニオイの原因を取り除いてください。 ●除湿運転に変更した場合、一時的に湿度が上がることがあり、またニオイが発生する場合があります。 （除湿自動切換「入」のときも含みます。） 15ページ ●室内ユニットにしみついたお部屋のニオイなどを吹き出すためです。 （室内ユニットの洗浄をおすすめします。お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。） 61ページ ●内部クリーン運転を行っているためです。

	このようなときに		説明・調べるところ
表示ランプ	運転ランプとタイマーランプが点滅する	故障ではありません	●パワーセレクト「入」のときにリモコンの信号を受信すると、運転ランプとタイマーランプが点滅します。
	運転ランプが消えているのに運転する	お調べください	●表示明るさが「切」になっていませんか？ 43ページ
	運転を開始すると、運転ランプがしばらく点滅して点灯する		●エラーコードをご確認のうえ、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご連絡ください。 54, 55ページ ブレーカーを切ってください。

故障かな？と思ったら （つづき）

	このようなときに		説明・調べるところ
その他	運転停止中に室内外ユニットのファンが回る	故障ではありません	■運転を停止した直後 ●霜取り運転をしているためです。 ▶17ページ ●製品保護のため約1分間は室外ユニットのファンが回ります。 ■運転を停止している間 ●屋外温度が高いとき、製品保護のため室外ユニットのファンが回ることがあります。 ●24時間換気設定中は、運転を停止しても運転ランプが消灯したまま、連続換気運転します。
	除湿運転開始時に冷風が出る		●エアコンが暖まっていないためです。
	加湿運転中に温風が出る		●室内温度が低くなると弱暖房することがあります。
	お知らせで表示させる温度が、設定温度よりも高め（暖房時）、または低め（冷房時）に表示される		●お知らせで表示する温度は、室内ユニット付近の値を示しています。 通常、お部屋の温度を設定温度に近づけるために、暖房（加湿暖房）時は高めに、冷房（除湿冷房）時は低めに表示されます。目安としてご使用ください。 ▶25ページ
	除湿・除湿冷房運転しているのに湿度が下がらない		●お部屋の条件、在室人数、屋外温度によってはご希望の湿度にならない場合があります。温度調節を低めに設定してください。
	運転中、急に動きがおかしくなる	お調べください	●運転中、本体内部に手を入れて（触れて）いませんか？ 手を入れると（触れると）、静電気などの影響で誤作動する場合がありますので本体内部には手を入れないでください。 ●雷や無線などにより誤作動する場合があります。 誤作動した場合は、ブレーカーでいったん電源を切り、リモコンで再度運転してください。

運転条件について

下表の条件以外で運転を続けると、
- ●安全装置が働き、運転が停止する場合があります。
- ●冷房・除湿運転の場合は室内ユニットに露が付き、滴下する場合があります。

冷房	除湿	暖房	加湿
屋外温度　21℃～43℃	屋外温度　10℃～42℃	屋外温度　−20℃～24℃	屋外温度　−10℃～24℃
室内温度　21℃～32℃	室内温度　18℃～30℃	室内温度　27℃以下	室内温度　12℃以上
室内湿度　80%以下	室内湿度　80%以下	室内湿度　70%以下	室内湿度　70%以下

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

保証について

■保証書（別添）は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。

■保証期間はお買い上げ日から１年間、ただし冷媒系統部分については５年間です。

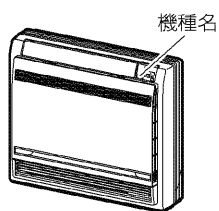
<保証期間中>
保証書の規定にしたがって出張修理させていただきます。その際には、「保証書」をご提示ください。

<保証期間経過後>
修理すればご使用できる場合は、有料にて修理させていただきます。
修理料金は、技術料＋部品代＋出張料などで構成されています。

修理を依頼されるとき

■54～60ページにしたがって調べていただき、なお異常があるときは、必ず運転を停止し、ブレーカーを切って、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容

1. 品　名　ルームエアコン
2. 機種名　室内ユニット参照
3. お買い上げ年・月・日
4. 異常内容（できるだけ具体的に）
5. お名前・ご住所・電話番号
6. 室外ユニットの設置場所

補修用性能部品の保有期間について

■ルームエアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後10年です。
- 「補修用性能部品」とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

点検整備のおすすめ

■エアコンを数シーズン使用した場合は、室内ユニットの内部が汚れ、性能が低下する場合があります。また、ゴミやホコリがたまって、ニオイが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内ユニットからの水漏れの原因になることがあります。通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。点検整備はお買い上げの販売店にご相談ください。なお、この場合は実費が必要となります。

エアコン内部の洗浄について

■お客様自身でエアコン内部の洗浄はしないでください。市販のエアコン洗浄剤をご使用されますと、除菌効果が損なわれたり、場合によっては熱交換器や機械内部の樹脂に悪影響をあたえ、最悪の場合水漏れなどの不具合が発生するおそれがあります。お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。

エアコンを廃棄する場合は

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象商品を販売店や市町村に引き渡すことが求められています。

お客様ご相談窓口のご案内

商品に関する修理・消耗部品のご用命や取扱いのご相談など
すべてのお問合わせは **ダイキンコンタクトセンター** へご連絡ください。

ダイキンコンタクトセンター（お客様総合窓口）　電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようにお願いします。

非通知設定の方は、最初に**186**をダイヤルしていただき、発信番号の通知をお願いしております。

フリーダイヤル **0120－88－1081**（全国共通フリーダイヤル）

FAXでのお問合わせは 0120－07－0881（FAX専用フリーダイヤル）

http://www.daikincc.com（ご相談対応ホームページ）

営業時間
24時間365日対応いたします。

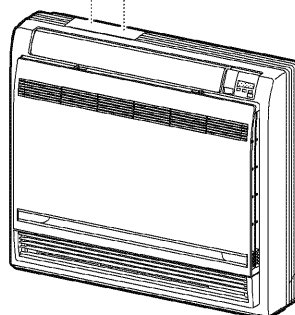
対応業務
商品に関するすべてのご相談・お問合わせをお受けいたします。
（修理、メンテナンス、取扱い、機種選定および別売品・消耗品・補用部品の販売など）

1108

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

経年劣化による危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容を室内ユニットに表示しています。

	※【設計上の標準使用期間】 10年 設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

本体銘板【製造年】は西暦４桁で表示しています。

※設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など下記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 製造年についても、室内ユニットに西暦４桁で表示しています。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。

- 設置状況や環境、使用頻度が下記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火、けがなどの事故に至るおそれがあります。

■ 標準使用条件

ルームエアコンディショナの設計上の標準使用期間を設定するための標準使用条件による（JIS C 9921-3）

環境条件	電源電圧		製品の定格電圧による	
	周波数		50／60Hz	
	冷　房	室内温度	27℃（乾球温度）	
		室内湿度	47%（湿球温度19℃）	
		室外温度	35℃（乾球温度）	
		室外湿度	40%（湿球温度24℃）	
	暖　房	室内温度	20℃（乾球温度）	
		室内湿度	59%（湿球温度15℃）	
		室外温度	7℃（乾球温度）	
		室外湿度	87%（湿球温度6℃）	
	設置条件		製品の据付説明書による標準設置	
負荷条件	住宅		木造平屋、南向き和室、居間	
	部屋の広さ		機種能力に見合った広さの部屋（畳数）	
想定時間	1年間の使用日数		東　京 モデル	冷房6月2日から9月21日までの112日間
				暖房10月28日から4月14日までの169日間
	1日の使用時間		冷房　9時間／日 暖房　7時間／日	
	1年間の使用時間		冷房：1,008時間／年 暖房：1,183時間／年	